バスで楽しむ地元旅

歩・楽・見て ジモタビ再発見

伊勢原市・秦野市編

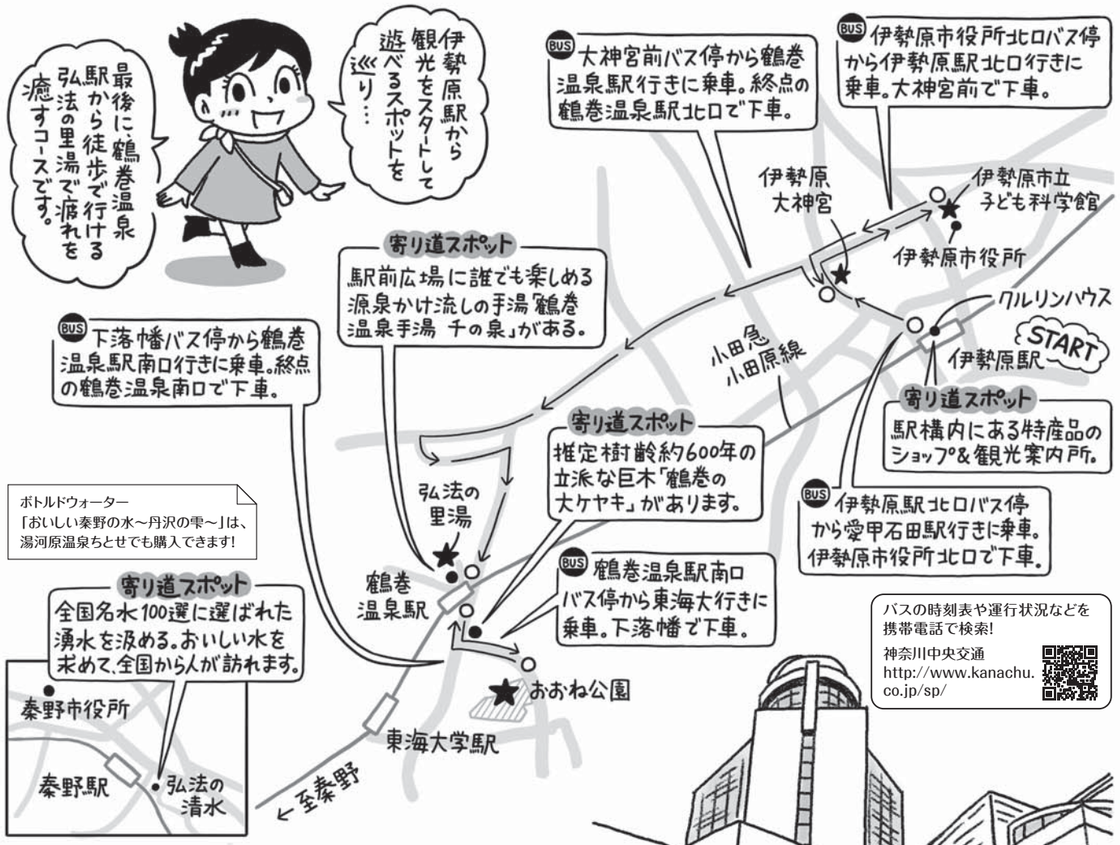
禁無断転載

バス旅のスタートは小田急線伊勢原駅。まずは、伊勢原市立子ども科学館で科学の不思議を体験!その後は「伊勢原」の地名にも由来する伊勢原大神宮を参拝します。そして秦野市へ移動し、子どもから大人まで楽しめるおおね公園を訪れます。旅の最後には弘法の里湯でゆっくりと疲れを癒やし、帰路へ。

web限定
アンケートにお答えいただいた方の中から、今回のジモタビ土産を抽選でプレゼント！
http://www.kanagawa-kyosai.jp

詳細は共済組合ホームページをご覧ください。

取材・イラスト／川瀬ホシナ　https://hoshi-port.com

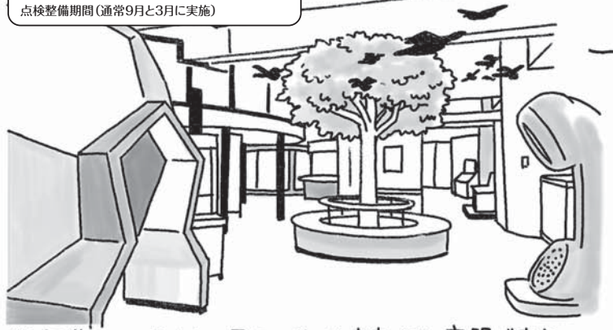


ボトルドウォーター
「おいしい秦野の水～丹沢の雫～」は、湯河原温泉ちとせでも購入できます!

バスの時刻表や運行状況などを携帯電話で検索!
神奈川中央交通
http://www.kanachu.co.jp/sp/

伊勢原市立子ども科学館

【伊勢原市立子ども科学館】
伊勢原市田中76　時 9:00～17:00　料 入館料300円、プラネタリウム観覧料500円　休 定休日:月曜日(祝日、夏休み期間中は除く)、祝日の翌日(土曜日、日曜日にあたるときは火曜日)、第一水曜日(定期点検日)、年末年始(12/29～1/3)、特別点検整備期間(通常9月と3月に実施)



幾何学的なデザインの展示が並び、未来っぽい空間です♪

展示室には見て、さわって体感できる不思議な展示がたくさんあり、次から次へと展示の実験を楽しむ子ども達でにぎわっています。プラネタリウムや天体観測室、土日祝日に開催されるエ作イベントも大人気！

レク・ガイド2019「年間厚生施設利用助成券（イエロー）」利用で利用者負担なし

伊勢原大神宮

【伊勢原大神宮】
伊勢原市伊勢原3-8-1

「伊勢原市」という名称は、昔ここに伊勢の大神宮を迎えたことに由来すると伝わっています。その神社がこの伊勢原大神宮。伊勢神宮と同様に内宮と外宮2つの社殿がある珍しい構造となっていて、まずは外宮にお参りをしてから内宮へ進むのが正しい作法とか。

レク・ガイド2019「温水プール・スケート・トレーニング利用助成券（ピンク）」利用で、利用者負担【プール】高校生以上100円（大人券）／小・中学生負担なし（小人券）／70歳以上［市内在住・平日限定］負担なし（中人券）【トレーニング】高校生以上負担なし（大人券）※中学生以下のトレーニング室利用不可。トレーニング室利用は2時間単位、時間超過別途負担

おおね公園

【おおね公園】
秦野市鶴巻940　時 9:00～21:00(利用施設によって異なる)　料 公園内の施設(テニスコートや温水プールなど)によっては利用料金が発生　休 年末年始(12/29～1/3)　※公園内の施設によっては、営業時間や利用料金、利用できる日が異なりますのでご注意ください　※じゃぶじゃぶ池は夏季期間のみ実施しています

長いローラーすべり台やアスレチック遊具の広場が子どもに大人気！テニスコートや温水プール、人工芝にリニューアルしてより快適になったスポーツ広場などもあり、さまざまな遊び方のできるうれしい施設となっています。

弘法の里湯

【弘法の里湯】
秦野市鶴巻北3-1-2　時 10:00～21:00(12/28～12/30および1/1～1/3は17:00まで)　※受付は30分前まで　足湯は10:00～17:00　料 土日祝　2時間1,000円(平日は1日1,000円)　※リンスインシャンプー、ボディソープ、ドライヤーは無料、タオル類は有料　休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、12/31

レク・ガイド2019「年間厚生施設利用助成券（イエロー）」利用で利用者負担大人300～500円［100～500円］（大人券）／小・中学生100～200円［0～200円］（小人券）※利用時間により利用者負担金が異なります。（土日祝は2時間利用のみ）※［　］内は市内在住・在勤の場合、未就学児は無料

カルシウム含有量が牛乳並みに濃く、体がとてもあたたまると評判の温泉。筋肉痛、慢性消化器病、慢性婦人病などに効果があり、地元の方のほか、ハイキング帰りの観光客も訪れます。屋外にある足湯は誰でも無料で入れます。

伊勢原市&秦野市のお土産

今回のプレゼント
・銘酒　鶴巻
・ふきのとうでん詰め
・クルリンマフラータオル
※他にもさまざまなプレゼントがございます。